公募型プロポーザル方式　対象案件に関する質問・回答

工事名	令和8年度　交付金（総流防）情報基盤整備工事
箇所名	県内一円
掲示日	令和8年2月12日
回答者	長野県建設部砂防課

NO	質　問　事　項	回　答
1	4技術提案書の作成・提出に係る事項　（6）技術提案書のヒアリングに関する事項ですが、プレゼン説明時にはPOWERPOINTを利用する予定です。 そのPowerPointのプレゼン資料（電子情報、紙媒体）の提出は必要でしょうか。 必要の場合ヒアリング実施日３月１２日（予定）の当日の提出でよいでしょうか。	技術提案書と異なる資料は補足説明資料として扱います。様式1号4（5）オに記載のとおり、技術提案書の補足説明資料がある場合は、技術提案書提出時に提出することができます。 補足説明資料の提出部数は10部です。 ヒアリング実施当日の資料提出は認めません。
2	／改良方針 冬期閉鎖局、通行止め箇所の具体的な局数・個所数・場所をご教授願います。	現行システムにおいて冬期閉鎖の対象となっている観測局は、佐久建設事務所3局（海尻雨量、平雨量、八ヶ嶺雨量）、北信建設事務所1局（極野雨量）です。 また、アクセス道路において冬期の通行止め区間が存在するのは北信建設事務所1局（黒岩山雨量）です。
	特記仕様書／本工事内容 今回整備するクラウドと接続する企業局ダムの整備されているクラウドについては閉域網を想定されていますか？また、企業局ダムの名称、クラウドサービスの名称を教えてください。	閉域網を想定しています。 ダムの名称は、高遠ダム、菅平ダム、湯の瀬ダムです。 クラウドサービス名称はお答えできません。
	特記仕様書／システム運用 「障害対応についての経費は、システム運用の契約の運用経費に含むものとする」とされていますが、詳細について教えてください。	システムの稼働状況を監視し、システムの稼働に支障をきたす障害を発見した際は速やかに復旧を行うこととし、この監視及び復旧対応についての費用を指します。なお、自然災害等の不測の事態による修理・復旧等の対応については別途協議の上決定します。
	特記仕様書／システム運用 第一期履行期間１１月３０日までのクラウド利用費用、回線費用は本工事内に含める（受注者負担）と考えてよろしいでしょうか	ご認識のとおりです。
	特記仕様書／システム運用 第一期履行期間終了後の１２月１日以降はクラウド利用費用、回線費用について発注者様から直接クラウド・キャリアサービス業者へのお支払いになると考えてよろしかったでしょうか	クラウド及び回線の利用に係る契約方法については、利用サービスを選定時に協議の上決定します。
	別添様式「ライフサイクルコスト算出表」 ライフサイクルコスト算出のため第二期以降工事の発注予定時期、完了予定時期を教えてください。	第二期以降工事の発注予定時期はお答えできません。 別添様式「ライフサイクルコスト算出表」※1に記載のとおり、第二期以降を含む工事の完了後の運用開始を1年目とします。